

山形大学

人文社会科学部
人文社会科学科

キャリア教養学科

Q. 編入を考えたのは、いつからでしたか？また、その理由を教えてください。

短期大学入学前から考えていました。大学受験失敗後、四年制大学で自分の学びたい学問をより専門に学びたいという気持ちが諦めきれず、高校の時の担任の先生に紹介された桜の聖母で編入を目指すようになりました。

Q. 編入までのプロセスを具体的に教えてください。ガイダンスはいつ、どのような内容ですか。

1年、2年次の「キャリアデザイン」という授業で学習方法や志願理由の書き方、面接などの指導を受けました。英語は英語Ⅱなどの授業で編入試験に必要な学力を身につけていきました。

Q. 実際の学習指導は、いつから、誰にどのような形で指導されましたか。

キャリアデザインの授業内では、各先生方に小論文、志願理由書の添削などの指導を受けました。個別に過去問を先生方に添削をお願いし、面接練習もキャリア支援センターを通して何回か指導していただきました。

Q. 編入対策で努力したことは何ですか。具体的にどのような勉強をいつからしましたか。

小論文です。何度も先生方に添削をお願いし、改善すべき点を見つけていきました。その他に様々な分野の新書や新聞を読むことで、自分の学びたい分野の知識に限らず、幅広い教養を身につけることにも心掛けました。

Q. 聖母の学びで力になったことはどんなことですか。

聖母は様々な学問を学ぶことが出来るため、授業内でも多くの教養を身につけられました。更にキャリア形成論という授業で手帳学について学び、手帳を用いて学習計画を管理することでより効率的に学習を進めることが出来ました。

Q.先生のアドバイスで役に立ったことはどんなことですか。

志願理由書、面接において四年制大学で学びたい事と将来の夢、短期大学で学んだ事に一貫性を持たせなければならないというアドバイスを頂き、面接の時に四年制大学で学びたい事と短期大学で学んだ事をしっかり関連させて述べたことでより受験したい大学の志願動機に説得力が出たと思います。

Q.①大学（短大）受験の時の気持ち・②短大入学時（学生生活）の気持ち・③編入試験前の気持ち・④合格した時の気持ちを教えてください。

①入学後は1年生のうちから勉強を怠ることなく頑張ろうと思いました。

②合格した先輩方の話や努力している友人を見てもっと勉強しなくてはならないと焦りの気持ちがありました。

③不安はありましたが、落ち着いて今までの勉強の成果を発揮することを第一に考えていました。

④第一志望だったこともありとても嬉しかったのと進路が決定し安心しました。

Q.これから聖母短大に入学する、または聖母短大から編入を目指す後輩に伝えたいことは何ですか。

聖母は、進路支援がとても充実している学校だと思います。個人でも勉強をしながら、積極的にキャリア支援センターを利用したり先生方に相談や過去問などの添削をお願いし、自らの進路実現に向けて頑張ってください。

